

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	利用者様を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする関係性であることを意識してやるべき事を実践していきたい。	一人の人として自然な形で側に居る存在となりたい。	利用者様を尊重して職員が主導しないようにします。「希望・願い・思いに耳を傾けます」できることで力になって頂き、役に立っていることを実感して頂きます。「出来ることは必ずあります」	12ヶ月
2	48 49	利用者に関わり、屋外で過ごしたり、楽しみのある時間を心がけていますが、気持ちの伝わる関わり方を継続していきたい。	「私たちがほっとかないで！」の心を受け止めます。	利用者様との会話は職員の話ではなく本人に合わせます。 月/半分の午前は利用者様としっかり向き合います。	12ヶ月
3	26	ケアの在り方について意見やアイデアを反映した介護計画にしたい。	できる事、やりたい事を目標にしていきたい。	個々のアセスメントで現状に即した内容としていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。